

発行所
長野県保険医協会

〒380-0928長野市若里1丁目-5-26

電話 026(226)0086

FAX 026(226)8698

E-mail nagano-hok@doc-net.or.jp

年間購読料 3,600円(会員の購読料は会費に含まれています)



2014年(平成26年)3月25日
No.397(毎月1回25日発行)
(1990年6月22日第三種郵便物認可)

主な記事

現段階の歯科部会見解/外来環で研修会...2面
協同組合ニュース...3~4面 個別指導対策講習会/指摘事項紹介...5面
疾患別診療費/理事会便りほか...6面

在宅医療の問題や雪害アンケート結果で

3月の国会行動 県保険医協会、務台議員と懇談

3月13日に保団連中央要請行動が行われ、長野県からは鈴木会長、市川副会長、河原田常任理事及び事務局が参加、医療・介護総合法案等に対する問題点、患者窓口負担の大幅軽減、診療報酬引き上げ・改善、TTP交渉からの撤退などの地元選出国會議員に要請した。また、午後の「徹底検証! 医療・介護総合法案」国会内集会に参加した。長野県独自行動としては4月診療報酬改定における医科在宅点数の大幅な引き下げの問題と2月の豪雪が医療機関に与えた影響などについてまとめたアンケート結果をもって県選出国會議員に要請、務台衆議院議員とは協会役員が懇談し直接要請した。

務台議員との懇談概要は以下の通り。

診療報酬改定の告示・通知では居住系施設やアパートなどにおける「同一建物居住者」への在宅患者訪問診療料や在宅時医学総合管理料、特定施設入居時医学管理料が大幅に引き下げられ

た。朝日新聞の「在宅ビジネス横行」などの報道をきっかけに中医協では不適切事例として問題視され、療養担当規則や診療報酬で対処する方針が示されてはいたが、実際の点数改定では在宅時医学総合管理料などは1/4程度に減額されるなど在宅医療に多大な影響を与える内容となった。県保険医協会では3月上旬に県内の在宅時医学総合管理料の届出医療機関に対して、訪問の実態や点数改定の影響試算や今後の在宅医療への取り組みなどの緊急アンケートを実施し、その結果を元に引き下げの中止を求める要望書を提出した。

保険医協会からは長野県では午前中



務台衆議院議員(中央右)と懇談の左から鈴木会長、河原田常任理事、市川副会長

に外来を行い、午後在宅医療を行っている医療機関がほとんどであり、はじめに在宅医療に取り組んでいる医療機関を含めて一律に点数を引き下げることはおかしい。医療機関への影響額は年間500万円から多いところは数千万の減収となり、今後在宅医療を廃止、縮小を考えるとといった声も上がっていること。患者紹介ビジネスが問題であれば療養担当規則で禁止としたし、過剰な訪問をしている可能性があるというなら患者の同意書の取り付けなどの規定を新たに盛り込むなどの措置は講じており行政がチェックをすれば良いことで、今回のように一律に点数を引き下げる必要はない点を強調した。

務台議員は行政による点検は人手の問題もあり現実的ではないため電子データなどで過剰診療かどうかのチェックができれば良いとの考え方を示す一方で、長野県のような低医療費でまじめにやっているところまで一律に下げるとは重大な問題だと協会の考え方に理解を示した。

雪害アンケートでは、今回は東信、南信、中信で臨時休診、支障が目立ち、医療機関が診療に支障を来した理由では除雪の問題がトップ、次に通行止

新点数関係出版物の確認を

4月の診療報酬改定に伴い3月中に長野県保険医協会に会員配布の書籍等は次の通りです。ご確認ください。

医科... 点数表改定のポイント(2014年4月版) 常用点数早見表(診療所用) 常用点数早見表(病院用)

以上、開業医会員に配布(早見表は該当の開業医会員)。歯科... 歯科診療報酬・介護報酬 2014年改定の要点と解説 歯科点数早見表(2014年4月版)

前者は歯科の会員に配布、後者は歯科の開業医会員のみ配布。

め、スタッフが通勤できなくて体制が確保できないといった3つが大きかった。また、患者さんへの影響では透析患者の問題や、定期的な薬が切れて体調管理に支障が生じたことが数多く報告され、インスリンの薬を届けに行ったなどの回答もみられた。また、ファックスによる処方が可能との事務連絡が17日に県に対して出されたが、医療機関では通知が届くまで判断に困った事例も報告されている。要望としては速やかな除雪を望む声が圧倒的で、せめて休日当番医の医療機関へのアクセスを確保する配慮は欲しいといった意見も出されていた。保険医協会からはアンケートを踏まえて、除雪の優先順位として社会的基盤を担う医療機関へ配慮して欲しい旨の要請を行った。務台議員は政府へはトラフィックマネージメントをきちんとするようにと話をしていると、保険医協会からも政府に対して当番医のところは早めに除雪ができるようなシステムを考えるよう要望したらどうかとのアドバイスがあった。また、非常時の処方箋などは制度としてつくるべきだとの見解も示した。

医科では4月に「新点数運用Q&A」で説明会を実施

2014年4月実施の診療報酬改定に伴う医科の新点数Q & A検討会が下記の表の通り開催となります。事前に参加申し込みの上、別途送付予定の入場券(ハ

ガキ)と、事前に開業医会員に送付のテキスト「新点数運用Q & A - レセプト記載 - (2014年版)」を持参でご来場ください。申し込みは県保険医協会へ。

地区	開催日	時間	会場
長野会場	4月23日(水)	18:00 ~ 21:00	長野第一ホテル (電話26-228-1211) JR長野駅善光寺口より徒歩1分
松本会場	4月24日(木)	18:00 ~ 21:00	松本市総合社会福祉センター4F (電話0263-25-3133) JR南松本駅より徒歩1分
上田会場	4月25日(金)	18:00 ~ 21:00	上田東急イン3F (電話0268-24-0109) JR上田駅温泉口より徒歩1分
飯田会場	4月28日(月)	18:00 ~ 21:00	シルクプラザ (電話0265-28-1110) 飯田インターチェンジより車で1~2分

各会場共通時間配分18:00 ~ 19:00(入院)、19:00 ~ 21:00(入院外)

た大雪でした。(田)

が暮らす地域は豪雪



2月の大雪は、私
が暮らす地域は豪雪
地帯ではないので、
降っても40~50センチ
チメールくらいと想像
したのですが、1